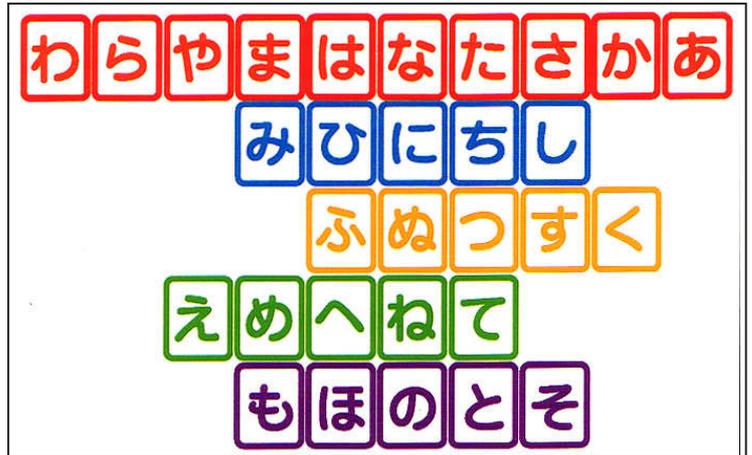


あいうえおカード 「なにぬねの」並べ 遊び方詳細

トランプの「7並べ」のあいうえお版で、7の代わりに「なにぬねの」の文字を、縦に並べておいて、その左右の文字を順番に出して並べていく遊びです。

1. 準備とルール

- 1) 5～6人で机を囲みます。
(床の上で輪になります)
- 2) 「あいうえおカード」を裏向きで、参加者全員に均等に配ります。配られたカードはお互いに見せ合わないようにします。
- 3) 『な』行の「なにぬねの」文字のカードを持っている人は、はじめに出して、これを縦に「なにぬねの」と並べます。
- 4) この「なにぬねの」の左右にくる文字を順番がきた時、出して並べて行きます。
- 5) 「あいうえお」の縦列でなく、「あかさたな・・・」の行方向で、同じ色になっていますので、同じ色が横に並ぶことになります。
- 6) 出して置けるカードは、左右に繋がる文字のみで、左側へ置きたい場合は右にカードが無いと置けませんし、右側の場合は左に無いと置けません。上下から繋がる色の違った文字は繋げません。
- 7) 『た』行の文字は「なにぬねの」文字の右側に、『は』行の文字は左側に並べることにします。
- 8) 『あ』行の「い」「う」「え」と『や』行の「い」「え」、『わ』行の「う」は同じで、2枚ずつあります。どちらで使っても構いません。「ぬ」と「系」は『わ』行です。
- 9) 『ん』を持っている場合は、どこにでも置くことができます。『ん』を置かれた場合、その位置の文字のカードを持っている人は即、出さなければなりません。
- 10) 出せるカードがない場合、あるいは作戦で、パスができますが、3回までしかダメです。3回を超えると「負け」となり、手持ちのカードを全て並べなければなりません。
(パスの回数は、始めに決めておけば、何回にしても構いません)



2. 遊び方

- 1) じゃんけんで一番勝った人から、時計回りで順番にカードを出していくことにします。
- 2) じゃんけんで一番勝った人が、カードを1枚出します。出すことの出来るカードは「なにぬねの」の文字の左右に来る文字だけです。
- 3) 以下、順番にカードを出していきますが、次の人は前の人が出したカードを含め、出ているカードの左右に来る文字を出します。
- 4) カードがなくなった人から、上がりです

3. 遊びの効果として、ねらったこと

- 1) あいうえおの表を思い浮かべ、文字の配列順序を認識し、自分が持っているカードの何がどこにおけるのか考えることで左右脳を刺激します。
- 2) 他人の手持ちのカードを推理し、手持ちのカードのどちらを先に出すかとか、どこで止めるとか、早く上がるための作戦を考えることで、前頭葉を刺激します。

[以上]